

研究計画書

ゼミ名	足立ゼミⅡ	チーム名	Fin YASUO
タイトル	YASUO の生涯		
テーマ群	C)公共経済		
メンバー			
研究計画内容	<p>「研究背景」</p> <p>高齢化を伴う人口減少を背景に、増加の一途を辿る社会保障に係る費用に対して、その財源の確保が厳しい状況に陥っている。社会保障関係費の多くを占める公的年金制度や介護保険制度については、支給年齢の引き上げと支給金額の減少によって、その水準が低下するなかで、高齢者の退職後の所得保障が危ぶまれている。また、加齢によって身体機能が低下する高齢者にとって、低い自己負担で使用できる介護保険サービスは日常生活の重要な支えとなっている。</p> <p>「研究内容」</p> <p>そこで、本研究では、介護保険制度の持続可能な制度設計を目指して、第 1 に、介護保険サービスの需要の実態を調査し、厚生労働省「介護保険事業報告」等のデータを用いて、各サービスの利用に地域格差が生じていないかを明らかにする。第 2 に、介護保険サービスの供給状況を調査し、総務省「地方公営事業：介護施設サービス」等のデータにおける運営費や人件費等から、事業者のサービスの提供体制を検証する。最後に第 3 に、退職給付制度（一時金制度・年金制度）における高齢者の退職後の所得状況を明らかにし、介護保険制度における給付に対する負担のありかたを検討する。</p> <p>「期待される効果」</p> <p>これら調査・分析を通して、将来われわれが迎える高齢期においても安心した日常生活が送れるように、「退職給付金制度・日本の年金制度・厚生年金基金制度をはじめ適格退職年金制度などの持続可能な給付金政策」などの提案を行いたい。</p>		